

ONE NAGAO PROJECT JOURNAL



皆さんの参加により進んできたONE NAGAO PROJECT。
プロジェクトのスタートから約1年、全員参加の投票により、
新しい法人理念が決まりました。今号では、5・6月に行われた
法人理念案構築ワークショップの様様をご報告。
そして、ついに決定した新しい法人理念を発表します！



法人理念構築 WORKSHOP

2日間にわたって行われた法人理念案構築ワークショップ。次世代リーダーを中心に集まった代表メンバーは、4つのグループにわかれて、理念の素案をベースにディスカッションや発表、ブラッシュアップを重ね、それぞれに想いのこもった法人理念案を完成させました。



当日の様子は
コチラ！

DAY 1

素案への意見をオープンにし、 目指す方向性をまとめるワーク

素案に対するさまざまな意見を共有し、
どこを生かし、どこをどのように変えるのか
グループごとに方向性をまとめました。

日程：2019年5月31日(金)

会場：セルプきたかせ

■ member

グループ1: 東海さん(事務局)、坂爪さん(しらはた)、尻枝さん(セルプきたかせ)、相馬さん(長尾けやきの里)、三宅さん(バセオやがみ)

グループ2: 西坂さん(地域相談支援センターれもん)、長嶋さん、高木さん(事務局)、高田さん(どリーむ東小倉保育園)、米澤さん(長尾けやきの里)

グループ3: 三瀬さん(バセオやがみ)、落合さん(グリーンヒルズ)、石川さん(長尾けやきの里)、永井さん(セルプきたかせ)、浅野さん(ファームランドながお)

グループ4: 細谷さん(セルプきたかせ)、勝田さん(事務局)、川野さん(しらはた)、鈴木さん(どリーむ保育園)、村野さん(長尾けやきの里)

オブザーバー: 原さん(バセオやがみ)、柳澤さん(セルプきたかせ)

DAY 2

方向性によって、 法人理念を再構築するワーク

DAY1でまとめた方向性をもとに、
さらにディスカッションを行い、
グループごとに理念の再構築案を言葉にしました。

日程：2019年6月7日(金)

会場：セルプきたかせ

■ member

グループ1: 東海さん(事務局)、尻枝さん(セルプきたかせ)、相馬さん(長尾けやきの里)、三宅さん(バセオやがみ)、富田さん(しらはた)、小林さん(地域相談支援センターりぼん)

グループ2: 西坂さん(地域相談支援センターれもん)、長嶋さん、高木さん(事務局)、松木さん(どリーむ東小倉保育園)、米澤さん(長尾けやきの里)、齋藤さん(ファームランドながお)

グループ3: 三瀬さん(バセオやがみ)、熊澤さん(あんてろーぶ)、石川さん(長尾けやきの里)、永井さん(セルプきたかせ)、浅野さん(ファームランドながお)、品田さん(どリーむ東小倉保育園)

グループ4: 細谷さん(セルプきたかせ)、勝田さん(事務局)、川野さん(しらはた)、津津さん(どリーむ東小倉保育園)、村野さん(長尾けやきの里)、田部井さん(あんてろーぶ)

オブザーバー: 原さん(バセオやがみ)、柳澤さん(セルプきたかせ)

4つの法人理念案

1 福祉を通して安心と未来をつくる ～お互いを大切にし、よりそい、笑顔あふれる街へ～

2 Be happy 私たちはお互いを認め合い笑顔で共に生きていく社会福祉法人です。

3 ふれあう人 みんな笑顔に 私たち長尾福祉会は笑顔のなかで育まれる安心と成長を大切にします。

4 みんなの成長・みんなの笑顔・みんなの未来 ～長尾は共に歩みます～

LAST DECISION

決定!

社会福祉法人長尾福祉会 法人理念

ふれあう人 みんな笑顔に

私たち長尾福祉会は
笑顔のなかで育まれる安心と成長を大切にします。

改めて…理念とは?

新しく決まった法人理念について、みんなで話してみよう。

法人理念とは

長尾福祉会が社会福祉法人としての事業、
活動をとおして実現したいこと。そのためのあるべき姿。

部門理念とは

長尾福祉会の法人理念を実現するための、
それぞれの部門におけるあるべき姿・目標。

障がい部門理念

今後、
策定予定!

保育部門理念

「子どもの伸びる力は無限大」
一人ひとりの“すきなこと”を大切に
子どもが秘めている限りなく伸びる力を
支援し、自信へとつなげていく。

MESSAGE

これからの 想い

約1年のプロジェクトを経て、ついに決定した新しい法人理念。
プロジェクトをふり返り、そして新しい理念とともに歩んでいく
これらに向けて、メッセージをいただきました。



長尾福祉会 事務局長
勝田 憲之

『ふれあうみんな笑顔に 私たち長尾福祉会は笑顔のなかで育まれる安心と成長を大切にします。』って素敵な言葉ですね。皆さんと一緒に理念について考える機会をいただいたことを本当にありがたく思っております。

10年前にP.F.ドラッカーの『非営利組織の経営』という著書に出会えて、漠然と仕事をしてきた自分に組織のミッションの大切さを教えられました。ミッションとは私たちの組織が正しい行動によって社会貢献するための道しるべであり、組織の存在意義の土台となるものです。私はそのような大切なミッションを『ふれあうみんな笑顔に』することに選んだ長尾福祉会の皆さんの一員だということであらためて誇りに感じました。これから『みんな笑顔に』するための行動をしていきましょう。ともに事業の計画を考えていきましょう。私たち法人にふれあうみんなを笑顔にするような社会を目指していきましょう。そして、新しい世代にこの素敵な理念と、それをもとに作った社会を伝承していきましょう。



どりむ東小倉保育園 園長
松木 智子

保育園では園長として「(略)障がい者サービス事業所をスタートとする法人の基本理念に沿い地域に根差さし共に助け合い育ちあう施設運営を目指しています」と保育理念を伝えていますが、長尾福祉会ならではの時代に合う法人理念が必要だと感じていました。20周年記念式典を通して法人内交流が増え、自分が“長尾福祉会の一員”であることを再認識。ワークショップでは、デジタル・アド・サービスさんの企画力のおかげで、グループ討議は言葉のキャッチボールが弾み、たちまち打ち解けていきました。次世代リーダーたちは豊かな発想力を発揮し、リーダー世代が言葉一つ一つを丁寧に論議し、全職員の決選投票によって選ばれた、“未来へつながる理念”。気になっていた「障がいのある方で笑顔が出せない人もいるのでは？」の質問に「その人なりの笑顔の表現があり、みんな笑顔になれます」と、心温まる学びがありました。すべての利用者と家族、何よりも法人の仲間たちが安心して笑顔になれる、そんな理念のある職場は素敵です。“みんなで生み出した理念”を大切に育んでいきましょう。



長尾けやきの里 施設長
村野 広季

昨年春よりスタートしたプロジェクトは、平成から令和へと時代を跨ぎ、1年が経ち、ついに新理念が完成しました。世の中の企業がいろいろな理念を掲げていますが、「テンプレートのようなもの」から「メッセージ性が強く、人の心を動かすもの」まで、たくさんあります。さて、私たちの新理念は？

これまでの各ワークショップでは、過去や現在をふり返りながら未来を考え、職員一人ひとりの大切な想いを共有することができました。プロジェクトの実行委員として参加させていただいていますが、どの回においても、そこには職員の共通した「言葉」「大切な想い」がありました。そして、たくさんの「前向きな姿勢」「笑顔」が見られました。4つの理念案が完成した時の回も同じで、多様性のある職員みんなが同じ方向に向かって歩んでいることを心から実感しました。いろいろな形でみんなに参加していただき、できあがった新理念は、これからの法人の核となるもので、内向きにも外向きにも発信できるメッセージです。1年以上に渡り、みんなで協力して本気で作り上げ、みんなが心から大切にしたい詰まった理念なので「人の心を動かすもの!!」だと確信しています。



ワークショップ
お疲れ様でした!
みんなで記念撮影



じっくり
考えるシーンも



各チームごとに
理念案を発表!



たくさんの意見を
整理して...



VOTING!

全職員
投票!

投票期間

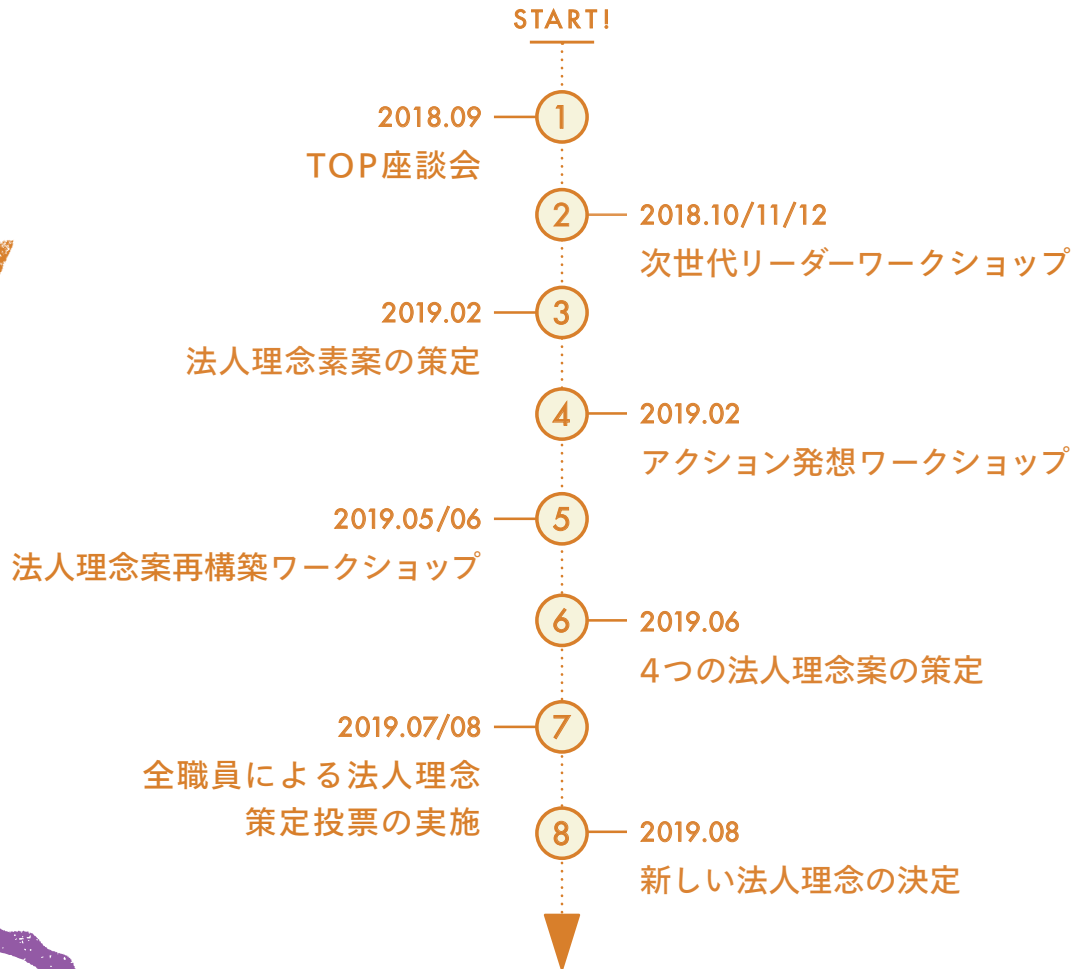
一次投票:
2019年7月19日(金)~31日(水)
決選投票:
2019年8月5日(月)~9日(金)

法人理念を最終的に決めるのは、皆さん一人ひとりの大事な1票。
2回にわたる投票の結果、僅差で決定した1案は…?



プロジェクトのふり返りとこれから

PROJECT SCHEDULE



みなさんの
アイデアが
グッズに!?

法人パンフレット▼製作中!



法人ロゴ▼調整中!



社会福祉法人
長尾福祉会

障がい部門理念策定
プロジェクト▼スタート!



グッズ展開▼企画中!

